

あなたのDXパートナー
スマラボのご紹介

www.sma-labo.jp



会社概要

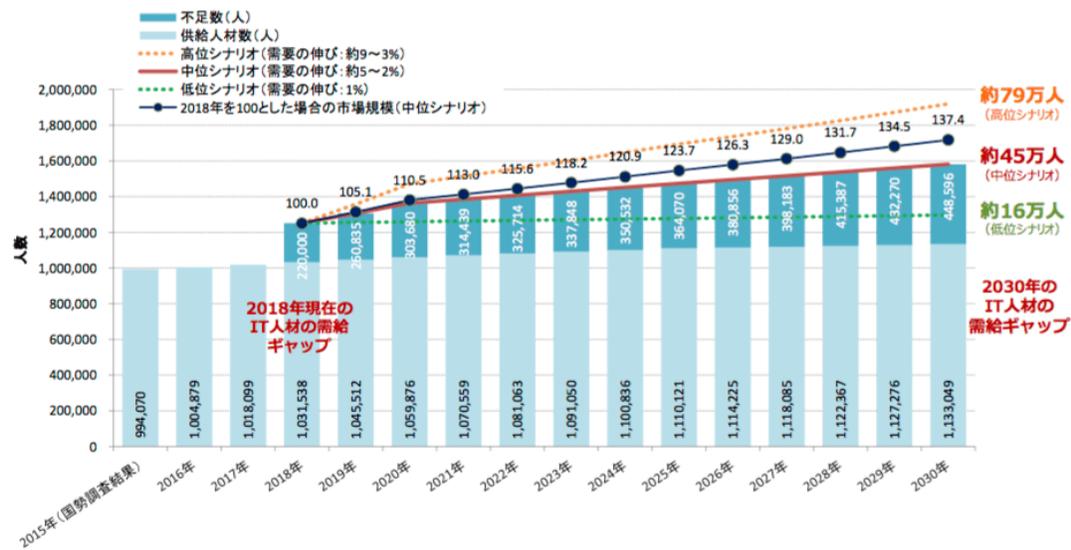
商号	株式会社アイディーエス
設立	1996年12月
売上高	21.5億円 (2021年6月期)
主要事業	<ul style="list-style-type: none">・システムインテグレーション事業・クラウドインテグレーション事業・AWSリセール事業・ECサイト構築・EC運営支援・Webサイト構築事業・オフショアラボ事業・エンジニア派遣事業
拠点(本社)	〒105-0014 東京都港区芝2-3-18 YM芝公園ビル5階
(子会社)	IDS Vietnam Co., Ltd Floor 2, NTA Building, 171-173 Dien Bien Phu Street, Da Kao Ward, District 1, Ho Chi Minh City
従業員数	132名(2021年6月末時点)
代表者	中野 貴志 (代表取締役)



スマラボは、日本企業にとって現実的な
選択肢としてのオフショア開発サービスを
提供します



あらゆる企業のDX推進を背景に、IT人材は継続的に不足の見込み



2030年では16万～79万人もの人材不足に陥ると予測されています

経済産業省によるIT人材不足の将来推計 (2020年 IT人材白書より)

IT開発リソースの確保は急務の課題

日本のIT人材不足は深刻

- IT人材の有効求人倍率は8～10倍
- 転職応募者の大企業志向が顕著
- 転職市場におけるIT人材の絶対的な量・質が不足
- エンジニア不足により、企業の採用投資額が高騰
- 働き方改革の影響もあり、人材の流動性が高く、低い定着率、高い離職率の要因に

2000年

フィリピン・中国のオフショア企業に
自社請負開発案件を依頼

2014年

ベトナム・ハノイのオフショア企業に
自社請負開発案件を依頼

2017年
2月

ベトナム・ホーチミン市に
100%子会社のオフショア開発拠点を設立

2018年
1月

日本企業向けオフショア開発サービス
“スマラボ”サービスの開始

弊社のオフショア開発経験⁵ をより多くの日本企業に

2017年、ベトナム・ホーチミンに オフショア拠点を設立

弊社のオフショア開発サービスは、自社の人財リソースの課題を解決するところからスタートしています。

2017年に拠点を設立したベトナムは、政府の支援により優秀なIT人材が豊富（平均年齢30歳、IT従事者35万人）であり、インフラ環境に優れ（4G網の人口カバレッジ95%）、勤勉で親日の国民性、1/2程度のコスト、日本との時差-2時間など、オフショア拠点として非常に優れております。

私たちはベトナム拠点の設立にあたり、ベトナム人エンジニアたちと深くコミュニケーションし、共に開発を行う事で多くのナレッジを得ることが出来ました。そのナレッジを次は人材課題を抱える多くの日本企業に対して提供させていただきたいと考えております。

 日本本社（株式会社アイディーエス）

システム開発事業（受託開発）

- ソリューション事業（オープン系業務システム・AWS 環境構築）
- ECサービス事業（ECシステムの構築・保守・マーケティング）

ITサービス提供事業

- サニービュー事業（AWSコスト最適化・自社サービスの開発・提供）

IT人材提供事業

- ヒューマンリソース事業（人材派遣・紹介、**オフショア開発**）

 オフショア開発拠点（IDS Vietnam）

オフショア開発事業

- ラボ型開発、請負型開発

事業シナジーによる包括的なご支援が可能です

日本・ベトナム双方に開発機能

弊社は創立25年を迎える独立系システム開発企業です。

自社事業としてシステムの受託開発、IT人材派遣・紹介を展開しており、お客様の課題に基づき、日本とベトナムそれぞれの利点を活用し、様々な支援が可能です。

（例）

- ・上流工程を日本で受託、下流工程はラボで
- ・日本人PMをオンサイトで派遣、開発はラボで
- ・日本で開発したシステムの運用保守をラボで
- ・ベトナム人エンジニアの人材派遣・紹介



スマラボについて

About "SMALAB"



日本企業のためのDXパートナー

DXを推進する日本企業にとって、ベストなソリューションを提供します

Point
1

Flexible
Style

DXを実現するための
ワンストップな体制

Point
2

AWS
Partner

AWS対応可能

Point
3

Japanese
Style

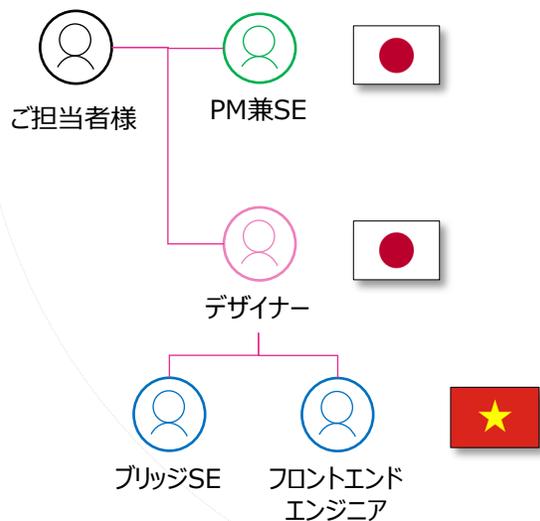
全てを日本式で

事例① A社（エンドユーザ企業）様 体制例

DXの実現に向けてビジネスアイディアはあるものの、要件定義や設計スキルが社内になく、作りたいシステムの機能要件が明確になっていない。

PHASE 1

PoC・要件具体化



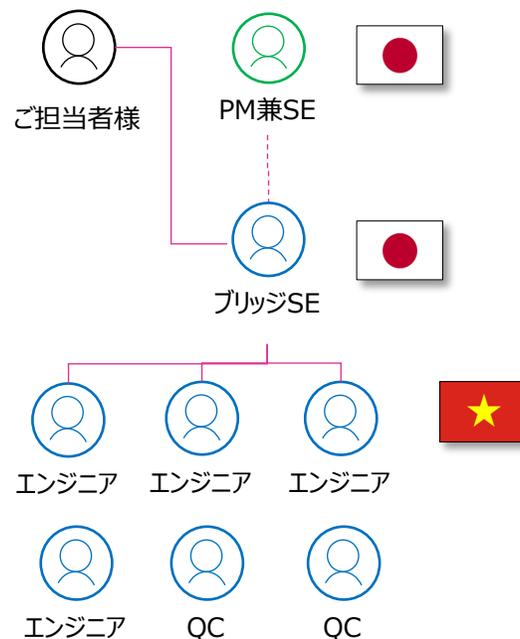
PHASE 2

設計フェーズ



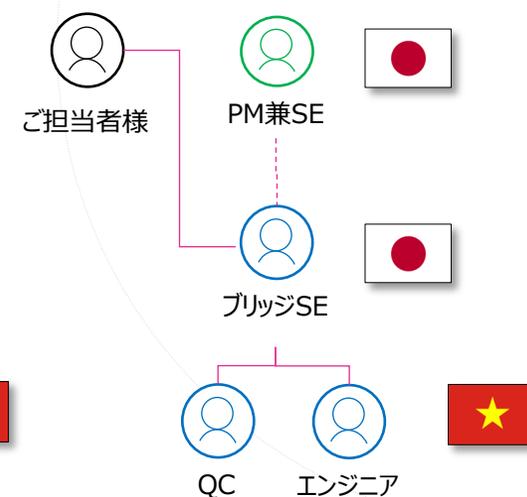
PHASE 3

開発フェーズ



PHASE 4

保守開発・改善フェーズ



PMによるヒアリングをベースにモックアップを作成することで、イメージのすり合わせ、プレストを行う

お客様側での設計作業支援が必要な場合、お客様先常駐にて設計作業を行う

事例② B社 (Sier) 様 体制例

システム開発には慣れており、最小のコストで柔軟な体制構築がしたい

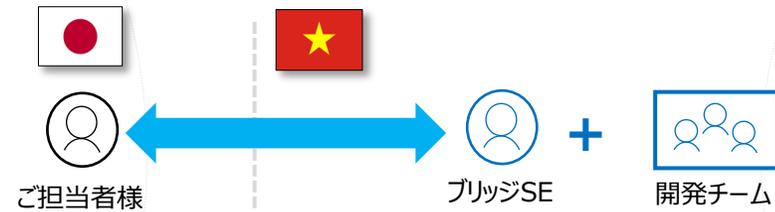
Phase1

ベトナム人ブリッジSEがオンサイト常駐/専任担当となり、要件を理解



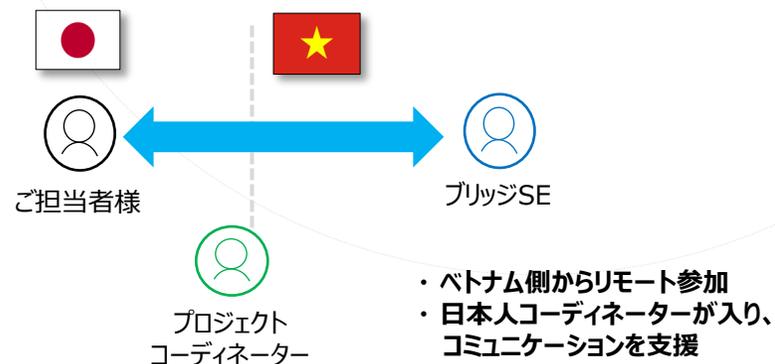
Phase2

設計をベースに、低コストでの開発体制を構築



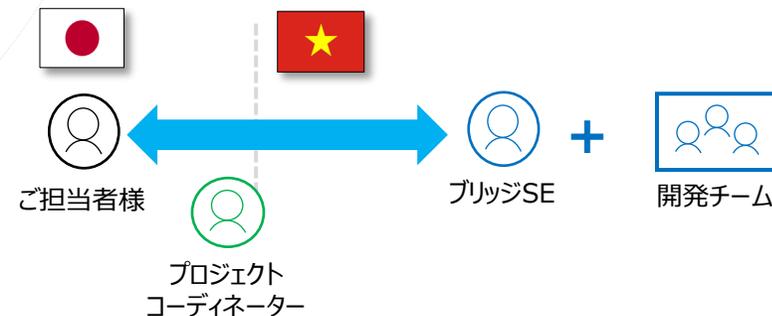
Phase1'

日本人がコーディネーターとして参画



Phase2'

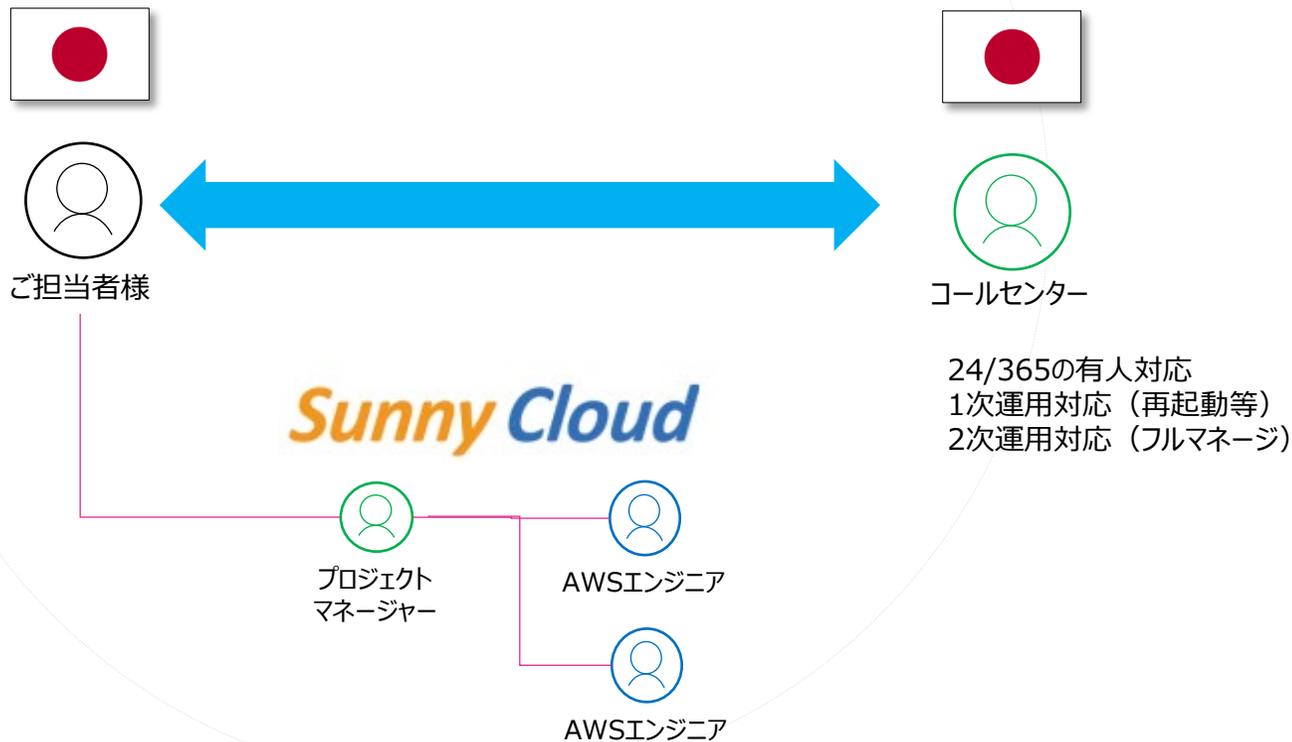
プロジェクトコーディネーターが参画し、コミュニケーションを支援



インフラの最適化（AWS）も対応可能

日本側で、AWSプロフェッショナルサービスの提供が可能です。

必要に応じて、非機能要件の要件定義や運用設計に関するご支援が可能です。
24h/365days の有人インフラ運用が必要な場合にもご相談下さい。



BCP/DR、セキュリティ対策等の設計/実装

Sunny Pay

AWS利用料がどなたでも
5%安くなるAWSリセール
サービスが利用可能です



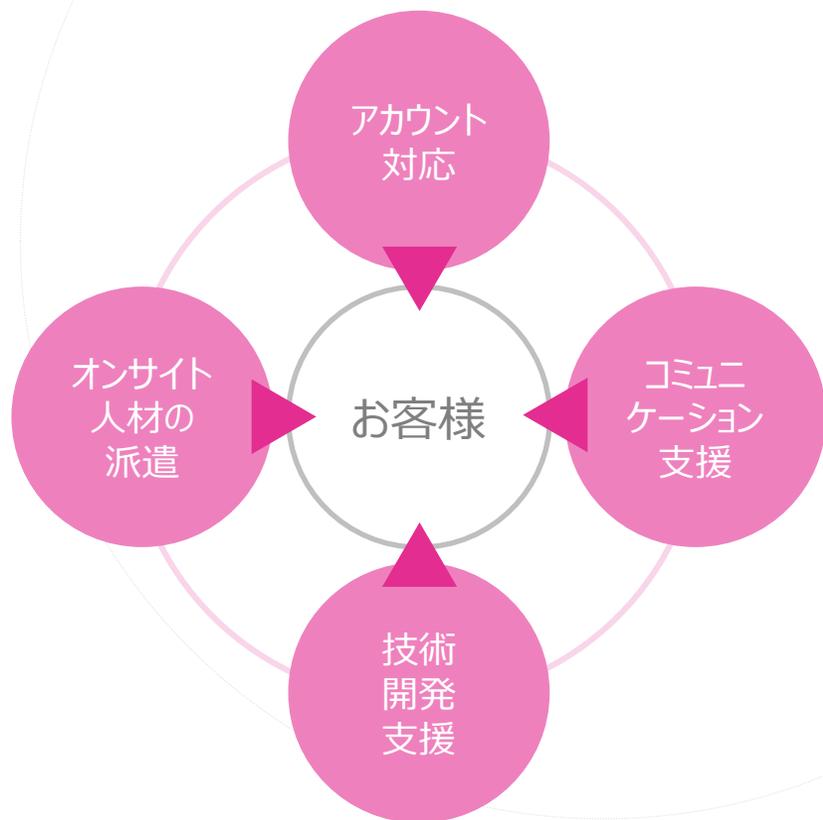
- Public Sector
- Solution Provider
- Amazon QuickSight Delivery

- Well-Architected Partner Program
- Digital Workplace Services Competency

全てを日本式で

契約は日本法人、全てのサポートは日本人が対応いたします

契約は日本の法律で、お支払いは日本円で対応いたします。
また、日本人PMがあらゆるコミュニケーション支援を対応いたします。



■ アカウント対応

- ・アカウント対応は全て日本法人（株式会社アイディーエス）が対応
- ・契約は日本の法律に準拠、請求は日本円で行います

■ コミュニケーション支援

- ・開発に関するあらゆるコミュニケーションの支援を日本人PMが対応します
- ・開発の各種ドキュメントは日本語で作成し、日本人レビュー済みの品質でアウトプットします

■ オンサイト人材の派遣

- ・日本法人がSES事業を展開（ITエンジニアが多数在籍）
- ・ご要望に基づくオンサイト人材（日本人・ベトナム人エンジニア）の派遣を迅速に対応可能

■ 技術・開発支援

- ・日本法人がシステム開発事業を展開
- ・難易度の高いプロジェクト等の上流工程の受託が可能
- ・遅延、緊急インシデント等の発生時に日本法人側での技術・開発支援が可能



サービスについて
Services

ラボ型開発に特化したサービスを提供しています

ラボ型開発とは、一定期間（6カ月単位）の契約を締結し、貴社業務対応専任チームに指示し、自由に開発を行っていただく形態です。優先順位に基づき柔軟に開発を進めることができ、非ウォーターフォール型開発手法の採用や、空き工数に別の業務を依頼できるなど、自由度の高い契約形態です。一定期間、専属のチームと開発を行う事によるナレッジの蓄積で、生産性と品質を担保した安定的な開発を行うことができます。

対応領域

■ 業務システム開発

・B2E、B2Bなどの独自業務システムシステムの開発を行います。

■ Webサービス開発

・新規自社Webサービスの開発、B2C向けのキャンペーンサイト等の開発を行います。

■ 研究開発・実証実験

・AWS（Amazon web service）が提供する各種サービスの研究開発・実証実験を行います。

■ 保守・運用業務

・システムの保守・運用業務を行います。

ラボ型開発と受託型開発の違い

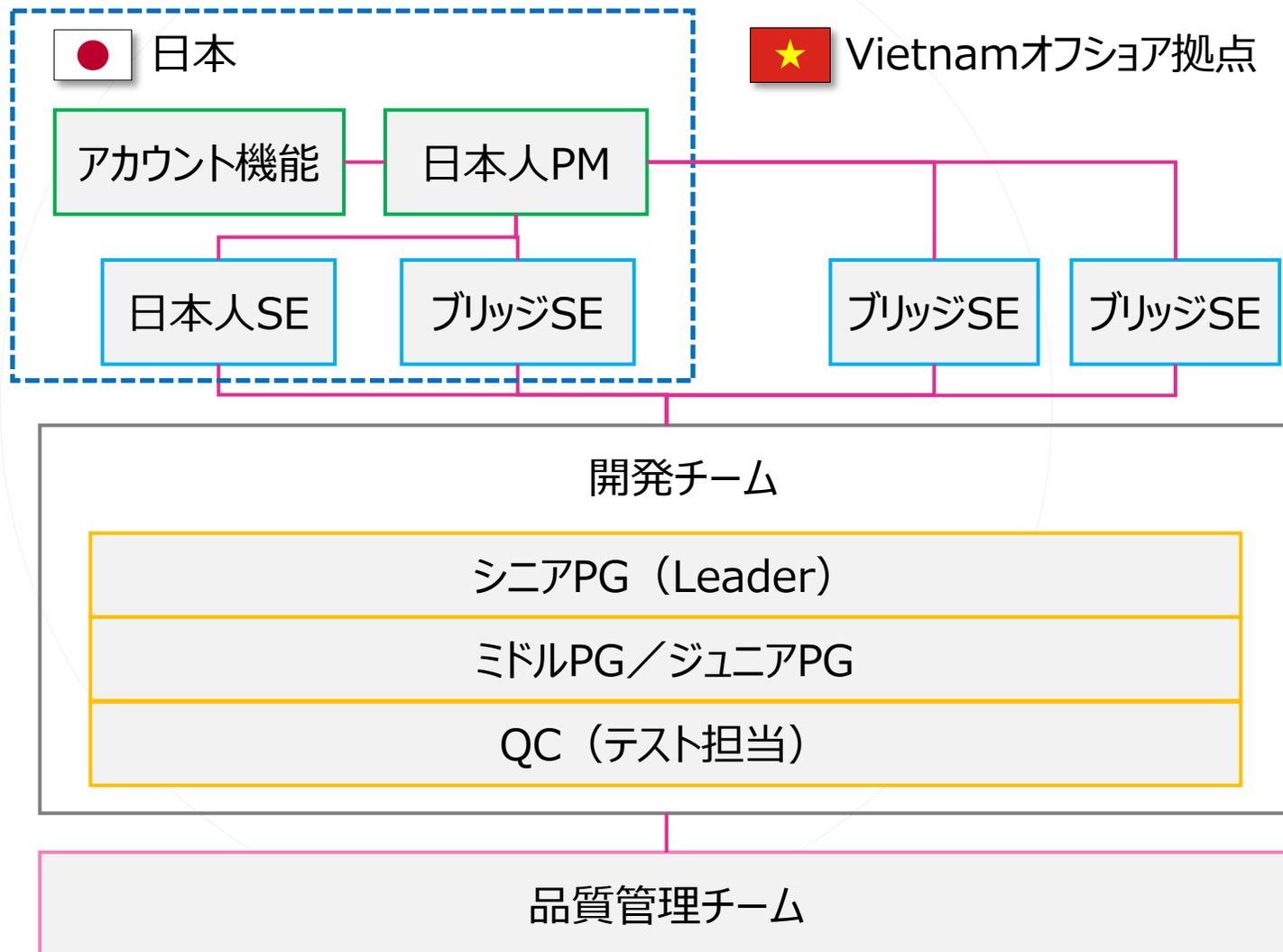
	請負型開発	ラボ型開発
提供するもの	契約時に定義された成果物	契約時に定義された作業人員、作業時間
責任範囲	瑕疵担保義務	善管注意義務
開発体制	弊社内で調整・決定	お客様が決定
開発手法	ウォーターフォール型	ウォーターフォール型／アジャイル型（プロトタイプ型）が可能
精算方法	契約時50%、検収後50%	毎月精算 初回契約時のみ契約時に3カ月前払い
契約期間	契約時に定義された契約期間	原則6カ月以上の長期を想定
相性の良いプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 要件が明確で、仕様変更のリスクが少ない 設計書が完全にできている 固有のナレッジを必要としない 	<ul style="list-style-type: none"> 要件の不確定要素が高く、開発中の仕様変更を前提としているプロジェクト 長期継続的なプロジェクト 固有のナレッジを必要とするプロジェクト

開発品質について

Quality



開発体制例



プロジェクト運営支援及び日本語サポートを行います。

プロジェクト毎に開発のマネジメントを行います。お客様先にオンサイトで常駐いたします。

プロジェクトごとに専任でアサインされ、設計・開発を行います。

* 常に余剰人員を確保しており、インシデント発生時の緊急アサインが可能です。

開発チームとは独立した品質管理部門がテスト実施及び成果物の品質保証をおこないます。

オフショア拠点 管理・責任者の紹介

確かな経験に基づき、オフショア開発を成功に導きます



IDS Vietnam CEO

柴田 達真 (しばた たつま)

2001年よりアイディーエスに参画。株式会社アイディーエス 執行役員。
2017年にIDS Vietnamの設立を担当
2021年よりIDS Vietnam CEO
工学修士、経営学修士 (MBA)



開発マネージャー

Tran Van Buu (トラン ヴァン ブウ)

ソフトウェアのエンジニアとして、Web系のシステム開発メインに、Webアプリ・AWSサービス・DB・IoT coreなど
15年以上の開発を経験し、IDS Vietnamに参画。マネジメント経験を活かして、開発リーダーに就任。
最新技術の教育、標準化、プロジェクト支援をメインで担当。

プロジェクト計画・管理

綿密なプロジェクト計画に従い各フェーズの作業をおこないます。予実管理・インシデント管理・リスク管理・品質管理を徹底いたします。各フェーズでは完了条件に従い次フェーズへ進みます。

■ プロジェクト計画

- ・プロジェクト工数の算出
- ・人員計画の策定
- ・プロジェクトリスクの明確化
- ・インシデント発生時の計画策定
- ・サブプロジェクトの策定
- ・コミュニケーションルールの策定

■ プロジェクト管理

- ・デイリーでの進捗予実管理
- ・課題・変更管理
- ・タスク管理
- ・フェーズ完了判断
- ・遅延予測、リカバリ
- ・空き稼働予測
- ・緊急インシデント発生時の増員

■ レポートニング

- ・進捗報告（デイリー）
- ・定期ミーティング（ウィークリー）
- ・稼働実績の報告（マンスリー）

コミュニケーション・ツール

Webミーティング	チャット	タスク管理	ソース管理	プラットフォーム
 <p>Google Meet zoom</p>	 <p>slack Chatwork</p>	 <p>REDMINE Backlog</p>	 <p>GitHub</p>	 <p>aws</p>

プロジェクト品質管理

プロジェクトとは独立した品質管理部門による、日本基準の品質管理

独立した品質管理部門

開発とは独立した品質管理部門がテスト及びプロセスを含めたシステム全体の課題抽出をおこないます。

- テスト仕様書：上級の品質管理部門のスタッフがレビューを行った後で、テストの実施を行います。
- テストのエビデンス：テスト結果との整合性のチェックを行います。

ソースコードレビューの徹底

コーディング規約に沿った開発及びプロジェクト毎にソースコードレビューを実施しております。

品質管理プロセスの順守

フェーズごとに、次フェーズへ進めて良いとする判断基準を設定しております。

品質管理部門の担当者が審査基準をクリアしたかどうかを確認することにより、バグを減らした高品質な成果物をご提供可能です。

品質管理基準に基づいた開発

■ 開発フロー

要件定義	お客様
基本設計	担当：開発者 レビュー：ブリッジSE
詳細設計	
開発	担当：開発者 レビュー：上級開発者
単体テスト	担当：品質管理QC レビュー：上級品質管理スタッフ
結合テスト	
受入テスト	リリース判定（お客様）

品質管理基準に従ったレビュー

- ✓ 品質管理基準でレビューにかかる工数等を定めています。
- ✓ 指摘件数やレビュー工数などを管理することで、プロジェクトの改善活動を継続して行います。

各フェーズの完了基準が明確化

- ✓ フェーズ毎の完了基準を定めることで、フェーズ間の手戻りを防ぎ、品質や生産性を担保します。
- ✓ 前フェーズへ戻る際は、ルールに従い変更管理を行います。

日本語対応

言語能力 + 実務経験値 = コミュニケーション力。是非Webミーティングで確かめてください

日本語による円滑なコミュニケーションはオフショア開発において最も重要ですが、語学力が高いだけでは不十分です。弊社のブリッジSEは認定された日本語能力に加え、多くのオフショア開発実務経験と貢献意欲を兼ね備えており、実効性のあるコミュニケーションを行う事が可能です。是非、その実力をWebミーティングで確かめてみてください。

社員の40%はJLPT資格を取得しており（BSEは100%取得）、高い日本語能力を有しています。

外国人の日本語資格試験としてJLPT(<http://www.jlpt.jp>)があり、現在世界中の国の日本語学習者が受験しており、N1-N5というランクで日本語能力が評価されます。

	N2以上	N3	N4
ブリッジSE	6	5	
その他	4	3	3

N1	幅広い場面で使われる日本語を理解することができ、正しい日本語を利用できる
N2	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語を理解することができる。
N3	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。
N4	基本的な日本語を理解することができる。
N5	基本的な日本語をある程度理解することができる。

2021年7月現在。在籍者約54名

設備・セキュリティ管理

日本本社の定期監査による、日本基準のセキュリティレベルとスタッフ教育

セキュアな開発環境

- 指紋認証による入退室管理、電源およびインターネット回線の二重化をおこなっております。
- 開発環境のソースコードについては、バックアップを取得しており、リストア可能な運用となっております。
- 資料の受け渡し方法については、e-mailの場合はパスワードを設定のうえ、別メールにて、パスワードを送付いたします。紙及び電子媒体の受渡は、EMS（国際スピード郵便）を利用いたします。追跡番号により配送状況をご確認いただけます。
- お客様のご要望に応じた専用線の設置、オフィス内に施錠可能な専用エリアを構築することも可能です。

厳格なセキュリティポリシーの規定と万全な情報セキュリティ教育体制

チームスタッフは、弊社が規定する厳格なセキュリティポリシーに基づき、定期的なセキュリティ教育を受けており、

日本品質に合ったセキュリティ意識の高いオフショア開発の提供が可能となっております。

また、アサインするメンバーの追加やプロジェクト異動時にも、お客さまの規定に沿ったセキュリティのトレーニングを実施いたします。

現地でのセキュリティ監査

株式会社アイディーエスからセキュリティ監査、月次での定期チェックを実施しております。

また、ご希望に応じてお客さまが開発現場の視察、監査を行っていただくケースもございます。



プロセスについて

Procces





ご契約までのプロセス (ラボ型開発)

貴社の人材戦略・課題について
お聞かせください

オフショアによるラボ型開発は、人的資源の安定確保、開発コストの削減において非常に有効性の高いソリューションですが、万能ではありません。

期待する品質、生産性を得るためにはお客様、弊社相互にある程度のナレッジが必要です。そのため、ラボ開発の開始前に貴社の人材戦略及び課題を理解し、ラボ開発が期待する成果を得られるかを適正に評価し、綿密な計画とPDCAによりラボ開発の有効性を継続的に高めていくことが重要です。

弊社では経験豊富な日本人ラボマネージャーが貴社の人材戦略・課題に基づき計画の策定からラボ開発の開始まで包括的に支援いたします。

トライアル開発概要

	概要	
期間	3か月	
契約形態	ラボ型契約	
開発体制	PM/BSE	0.5~1名
	PG	2名
	QC	0.5名
評価軸	要件理解（正確性） 生産性（スピード） 品質（成果物）	
対象プロジェクト	社内開発等のビジネスリスクが少ないプロジェクト	

トライアル開発について

本契約前にQCDの評価、改善を行うことで、より確実性の高いラボ開発を実現いたします。

お客様のビジネスロジック、業務内容の理解と同時に、当社のリソースがお客様の要件を満たせるか、コミュニケーションが問題ないかをご判断頂きます。

※生産性の履歴をログに残し振り返り時に「定量的」かつ「定性的」に評価可能な状態といたします。

※成果物は弊社標準フォーマットを利用する想定です。

お客様指定フォーマットの場合、内容に応じて期間の追加をご相談させていただきます。

※トライアル期間中に本契約いただいたお客様について、本契約時にご利用料金から0.5か月分割引いたします。

■ 現地監査について

- ・事前に監査項目を共有をお願いいたします。
- ・現地常駐の日本人責任者が対応いたします。

■ 視察について

- ・オフショア拠点を訪問いたします。
- ・ベトナム人エンジニアとのミーティングが可能です。
- ・必要に応じ、現地人材会社、金融機関等とのミーティングが可能です

■ オフショア拠点への駐在について

- ・オフショア拠点への駐在が可能です。
- ・オフィス内に占有スペースを用意いたします。
- ・渡航、現地での住居の手配も承ります。
- ・施設利用料として\$200/月をいただきます。
(個別要件については別途お見積りいたします)

現地監査・視察・駐在
について

開発事例のご紹介

業種	開発概要	開発詳細	体制規模	言語	開発種別
情報・通信	顧客向けサービス管理画面	既存WEBシステム（複数）リプレイス Word pressプラグイン開発 詳細設計、HTMLコーディング、開発、テスト	BSE : 0.5人月 PG（シニア） : 1人月 PG（ミドル） : 1人月 PG（Front） : 0.5人月 QC : 0.5人月	PHP	ラボ
医療	治験薬判定ツール	既存システムの改修・機能追加 基本・詳細設計、開発、HTMLコーディング、デザイン、 開発、テスト	BSE : 0.5人月 PG（ミドル） : 3人月 PG（ジュニア） : 1人月 QC : 0.5人月	PHP	ラボ
旅行業	旅行手配システム	各種手配管理の開発、マニュアル作成等 HTMLコーディング、開発、テスト	BSE : 0.25~0.5人月 PG（ミドル） : 3人月 QC : 0.5人月	PHP	ラボ
労働者派遣業	外国人労働者管理システム	勤怠管理、イベント通知、アンケート運用等 WEB・モバイルのシステム構築 基本・詳細設計、HTMLコーディング、開発、テスト	BSE : 1人月 PG（シニア） : 2~3人月 PG（ミドル） : 1~5人月 QC : 1人月	PHP Android	ラボ
情報・通信業	食品衛生管理システム	システム連携の拡張、帳票・ファイルダウンロード、フロー作 成等の構築・改修 基本・詳細設計、開発、テスト	BSE : 1人月 PG（シニア） : 2人月 PG（ミドル） : 3人月 QC : 1人月	JAVA	ラボ
医療	医療機器管理システム	依頼管理、機器手配管理、請求発行、マスタ管理等、 新規WEBシステムの構築。その他KITONEの改修。 要件定義（日本）、基本設計（日本）、開発、テスト	1BSE : 1人月 PG（シニア） : 3人月 PG（ミドル） : 4人月 QC : 2人月	PHP	ラボ



お客様の声

サービスを提供するのがどんな有名企業であっても、一緒に仕事をするのは現場のエンジニアです。

■IDSのスマラボにご決定頂いた理由を教えてください。

サービスを提供するのがどんな有名企業であっても、一緒に仕事をするのは現場のエンジニアです。

そのため、ベンダー選定はエンジニア次第だと考え、実際にベトナムの視察に行くことにしたんです。

現地のオフィスを訪れ、開発環境を確認し、エンジニアの真剣に働く姿を見て、直接話をして人柄に触れました。

その結果「ここだったらお任せできる」と思い、IDSさんのスマラボに決定しました。また、契約先は現地法人ではなく日本のIDSさんなので安心できたというのもポイントですね。

■はじめてラボを利用されてどうでしたか？

海外に出している感覚がなかったです。伝えたことをきちんと対応してくれたので安心感がありました。

また、無理な追加要望も嫌な顔をせずに対応してもらえました。

仕様で事前に定義したものしか作らない、という対応ではなく追加で対応してもらえないか？という要望にも快く対応してもらえました。



コミットメント
commitment



私たちはサービス力で世界一のIT企業を目指しています

私たちの最大にして唯一の行動指針は「お客様満足度」です。

弊社サービスをご利用いただいたお客様には、CSインタビューにお伺いさせて頂き、生の声をお聞きし、スピードをもってサービス改善を行っております。この指針はベトナム拠点のエンジニアにも共感に基づき徹底されております。

ありがとうございました

- www.sma-labo.jp



 柴田 達真

 03-5484-7811

 smalabo@ids.co.jp